**DRAFT LETTER TEXT/TEMPLATE (body copy 224 words):**

Suggested Subject Line: ポリオ根絶の進展が物語るワクチンの有効性

1988年には15分に12件の割合で発生していた野生型ポリオウイルスによる発症は、2023年には1年で12件という割合にまで減少しました。また、ロータリーと世界ポリオ根絶推進計画（GPEI）が主導する予防接種キャンペーンにより、この35年間で世界のポリオ発生率は99.9％減少しました。

予防接種によって、ポリオによる身体まひの危険から2,000万人以上の子どもたちが守られてきました。4月末には[世界予防接種週間](https://www.who.int/campaigns/world-immunization-week)が巡ってきますが、私たちはこれを機に、ワクチンの有効性について認識を深めるとともに、これまでの進展を祝うことができます。

しかし同時に、既にポリオが根絶されている国で再びこの恐ろしい病が再発しないよう、世界からポリオを完全に葬り去るまで、私たちはこの取り組みへの支援をすべての人に呼びかけています。

ポリオのない世界を実現するための予防接種活動を、市民一人ひとりがさまざまな方法で支援できます。ポリオという病気やワクチンに関する正しい情報を伝えること、資金面での支援を地元議員や政府に呼びかけること、ポリオ根絶への募金に協力することなどです。ポリオ根絶を果たすまで、日本も感染の脅威から逃れることはできません。だからこそ、全世界でポリオを根絶することが重要です。

今、ポリオ根絶という歴史を打ち立てるチャンスが訪れています。根絶を達成すれば、ポリオは天然痘に次いで人類が根絶する史上2番目の疾病となります。今すぐ行動を起こす必要があります。ポリオ根絶を支援する方法をendpolio.org/jaからご覧ください。

+++